

領域2, 領域1, ビーム物理領域
合同シンポジウム

負イオン科学の新展開 —負イオン生成の物理とその応用技術—

趣 旨 説 明

安藤 晃

東北大・工学研究科

平成24年物理学会
秋の分科会(物性分野)
横浜国大、H24.9.19

負イオン科学の新展開

—負イオン生成の物理とその応用技術—

新しい物理と工学の体系化

負イオンビーム応用

物質創成・材料改質
マテリアルデザイン
負イオン計測
低仕事関数

生体・医療

重イオン

極限負イオンビーム

加速機構・モデリング
高輝度・高電圧
高品質ビーム

大面積高密度化

生成・輸送過程

正負イオンプラズマ

表面生成過程

光相互作用

触媒支援過程

原子・分子過程

負イオン基礎過程

負イオン科学の新展開

—負イオン生成の物理とその応用技術—

1. 趣旨説明 東北大工 安藤 晃
2. オーバービュー 負イオン科学の広がり—現状と課題—
核融合研 竹入康彦
3. 負イオンの加速器応用の最先端 原子力機構 小栗英知
4. 負イオンプラズマのモデリング 慶応大学 畑山明聖
5. 負イオン生成のマテリアルデザイン 阪大工 笠井
秀明
6. 負イオンの表面生成と物性研究への応用
同志社大学 理工学研究科 和田
元
7. Csフリー負イオン生成過程の進展 山口大 大原
渡